

第9回地産産業振興部会 議事録

記録 清水

日時：H27.03.10 PM17:00~19:15 於小出市庁舎301

出席者：清水・三友・林・星・大林・小林・荻澤・橘の部員

1. 議題

- 1-1. 「パン屋さんの食のモニター」に付いて --- 担当林委員
- 1-2. 「スイーツの食のモニターに」付いて ---- 担当 三友 副部長
- 1-3. その他

2. 主たる報告及び意見

2-1. パン屋さんの「食のモニター」に付いて

- ① 林委員から「パン屋さんの食のモニター」の担当者で検討した結果の報告（詳細は配布資料参照）
 - 1) モニター参加候補店は、10店舗程ありそう。---- 内4店舗に趣旨説明の結果好感触を得る。
 - 2) モニター出店に際しては、魚沼をアピールできる「魚沼ご当地パン」を創ってもらう。
 - 3) 対象：市内在住20~40代女性中心、虫・高校生（特に集めたい世代）
 - 4) 本開催実施時期：H27. 7月頃
- ② 林委員の話を受けて協議の結果
 - 1) 本開催が成功を収めるため、5/E~6/Fの「まちづくり合同部会」で、まちづくり委員の参加協力を頂き「模擬パン屋さんの食のモニター」会を開催してもらいたい。
---- 模擬の件に関しては、平井委員長の理解をもらうことから、部会長預りとした。
 - 2) 「模擬パン屋さんの食のモニター」会を開催にあたっての「魚沼ご当地パン」のアンケートだけは主催者側（地域産業振興部会）で用意する。各店の既存商品は各線で要してもらう。
 - 3) 模擬開催にあたっては、他の部会の協力を頂くに当り、パン屋さんの有効な事前準備が出来る様に、参加頂くことができるかの出欠を取らせて頂く。
 - 4) 模擬開催日時希望：5/E~6/F の 日曜日12:00 ~ 13:30（会費 200~300円程度）
※ 「まちづくり合同会議」14:00からの開催にして頂きた。--- 平井会長との調整/部会長

2-2. スイーツの「食のモニターに」付いて

- ① 三友副部長からスイーツの「食のモニターに」付いて調査結果の報告を受ける。
 - 1) H26/10 商工観光課の呼びかけで「あんいんご」特産品化への商品開発のアンケートを市内業者67社へ発信。---- 結果は「あんにんご」の風味・香りともに申し分のない素材であるが、あんにんごの通年供給に大きな課題があり具体的な展開に至っていない。
 - 2) あんにんご酒としての商品化は可能であり、あんにんご酒を素にスイーツに挑戦することもあり。三友副部長から玉川酒造へ働きかけ、H27年のあんにんご酒を確保することとした。
---- 仕込み量や取り扱いは別途詰める必要がある。
- ② 三友副部長の話を受けて協議の結果
 - 1) 地域産業部会として、「パン屋さんの食のモニター」を先行スタートすることで、同時進行は出来ないことで一致。
 - 2) しかし、魚沼産の食材を使ったスイーツの開発は、春先からの芽を出す素材や実をイメージした挑戦・創造となることから、「うおぬまご当地スイーツ」開発のアンケートを4月中に業者へ発信。
 - 3) アンケートの内容を分析した結果、進め方の検討に入る。
 - 4) スイーツ素材や実の通年供給を実現するため、圧雪ブロックによる雪室が有効であることが確認されていることを受け、スイーツ素材に成り得る山菜の芽や実の貯蔵の実験を始めては？
---- 10万円程度の予算調達が可能か平井会長と相談/部会長。

2-3. その他

- ① 市庁舎建設に伴う説明会を地区ごとに実施したが、どの地区も参加者が非常に少なかった・賛否両論あると聞いている。この問題はまちづくり委員会として、行政に意見具申するのが4部会を見渡しても地域産業振興部会と考えるが！
- ② この課題は、地域産業部会だけの問題でなく、まちづく委員会全体として受け止める問題と考える。役員会または、運営委員会でもとめたらと考え、平井会長と相談/部会長。
- ④ 次回開催日：H27/04/14 ・主議題：「パン屋さんの食のモニター」開催に関する件